

きょうされん第45回全国大会in東北・いわて 3年ぶりに全国の仲間があつまりました!

9月30日(金)〜10月1日(土)の2日間にかけて、きょうされん全国大会in東北・いわてに参加してきました。

亀岡福祉会からは、酒井勇太さん(かめおか作業所)、岡本登貴子さん(第二かめおか作業所)、中井千代子さん(第三かめおか作業所)の3名、メンバーご家族4名、職員8名が参加しました。

初日の利用者フォーラム「みんなで踊ろう!! みんなで歌おう!!」では、現地陸前高田市の小学生による和太鼓とミスさんさ踊りによる盛岡さんさ踊りの実演後、実際に和太鼓を打ち、さんさ踊りを踊りました。参加型のフォーラムでメンバーも楽しみました。

2日目は各々が希望するテーマの交流会に参加し、亀岡福祉会のメンバーも、他事業所の利用者の話を聞いて、自分の意見を積極的に発言できました。

時間の都合で閉会式前に途中退席しましたが、日常とは違う有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。



さんさ踊りを体験しました!

参加したメンバー・家族の感想を聞きました!

なないろ作業所のわかさんの話を聞いてぼくも何かスポーツをしたり運動をしようと思いました。さんりくこすもお菓子工房のおからクッキーを買いました。とてもおいしかったです。ぼくは初めて岩手県に行きました。たくさんの人と会えてよかったです。

ありがとうございました。(酒井勇太さん)



メンバーは会場前で記念撮影!

陸前高田市の「震災からどのように立ち上がるのか」ということの方やその心意気をみんなが同じ思いで進んでいることに感動しました。「ノーマライゼーションという言葉の知らない町づくり」というテーマは一歩も二歩も先を進んでいます。力強く立ち上がる姿は本来の日本人の強さでしょうね。すばらしかったです。(メンバーご家族)

大会で知った被災地の状況はテレビで見るより悲惨で、気の遠くなる様な復興作業をされていて、全国からきょうされんの方々も入って障害者の支援をされている事に胸があつくなりました。

9年後、東北は立派に復興されていました。何も無くなったところから諦める事無く新しい街づくりを目指し、障害者関係の方も加わったいろんな分野の方々が協力し、今に至っている事に感動いっぱいになりました。陸前高田で開催された大会の会場付近は、街が消え、奇跡の一本松が残り、芝生の広がる公園に変わっていました。この街の人々はどうなり、障害を持つ方々はどんなに不安だったかなど思うと涙が溢れました。

異常気象やコロナなど何が起こるか分からない昨今、他人事では無く、各々で災害への備えをし、家族同士や法人との絆を強くし、地域の方々との連携を深める事の大切さを学びました。

また「私達にはきょうされんという大きな支えが有る」と心強く感じました。一人の力は小さくても、一人一人が関心を持って協力し合う事が、助ける力を強くし、奇跡を信じられる事に繋がっていくと思います。

全国大会に参加させていただきありがとうございました。

(メンバーご家族)

「ちょっと聞いてよ！」

第41回

さいた たけし

齊田 武司さん

(グループホームあゆみ荘)



日中はかめおか作業所の下請けグループで仕事をがんばっています。令和元年よりあゆみ荘での生活を始めた齊田さん。自分から話をすることがほとんどない齊田さんですが、職員が紙に字を書いてホームでの生活のことを質問すると、その紙に丁寧に返事を書いて答えてくれました。

「ホームの生活はどうですか？
困っていることはないです。お風呂の時、頭洗いを手伝ってもらっています。
「お休みの日は何をして過ごしていますか？
テレビを見ています。」

「好きなことは何ですか？
音楽を聴くことです。」

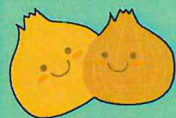
「ホームの生活で楽しいことは何ですか？
誕生会です。」

「ホームでこんなことしたい！ということはありますか？どんなことですか？
みんなと外へ出かけたいです。」

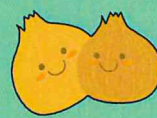
ホームのお部屋におじやますると、コンポとレコードプレーヤー、たくさんレコードが並べられています。好きな歌手は西城秀樹、どの曲も好きで一番は決められないそうです。

ホームのみんなと外へ出かけたという希望があり、今年のゴールデンウィークに久しぶりに光秀まつりを観にみんなと外出できた時には、まつりの見学や食事、買い物を楽しみました。コロナ禍はまだ続きそうですが、またホームのみんなと出かけられたらいいなあと思います。

ええもん見つけ！！



ごちそう味噌
(かめおか作業所)



ノーマル味噌



辛味噌



ほうれん草味噌

亀岡の特産品曾我部町のまる曾玉ねぎを亀岡の片山商店の麴味噌に混ぜ、程よい食感にこだわった玉ねぎをふんだんに使用し、優しい味付けで製造しています。様々な食べ方でお楽しみください。

価格：550円

内容量：120g

賞味期限：2か月(要冷蔵)

○お問い合わせ

かめおか作業所

亀岡市葦田野町佐伯大門30-1

TEL 0771-24-2596

FAX 0771-24-2597

私たちと一緒に働いてみませんか？



グループホーム支援員と作業所職員を募集しています！

時給 **980円** ★未経験OK

時間

- 作業所職員
8:45~17:15
 - グループホーム支援員
 - ①17:00~翌10:00 (仮眠休憩有)
 - ②16:30~19:00 (夕食づくり)
 - ③16:30~21:00 (夕食づくり、生活支援)
 - ④ 7:00~9:30 (朝食づくり)
- ★勤務時間や日数はご相談させていただきます

【待遇】 年度末賞与あり、
通勤手当あり、
マイカー通勤可

【勤務地】 社会福祉法人亀岡福祉会が
経営する作業所・グループ
ホームです。
すべて亀岡市内です♪

【応募】 まずはお気軽にお電話ください。
質問・相談などもお気軽に!!

【お問い合わせ先】

社会福祉法人亀岡福祉会

亀岡市葦田野町佐伯大門30-1

☎0771-24-2596 (担当/井内)

時

今年も我が家にあるキンモクセイが満開に咲き誇りました。毎年この時期になると、まだ花はそんなに咲いていないのにどこからともなくキンモクセイのよい香りが漂ってきて、次々とオレンジ色のかわいい花が咲き始めます。ひとつひとつの花の寿命は4〜5日ですが、たくさんつぼみが次々と咲くので、10〜15日は花を楽しむことができます。風が吹いたり雨が降ると花は落ちてしましますが、木の下の金色の絨毯のようになってそれもまた風情があります。

日々何気なく過ごしていると見過ごしてしまっていることも、ほのかな香りがそこに花があることに気づかせてくれ、少しだけ心にゆとりを持たせてくれます。やらなければならぬことが多いとこのことをこなしの精一杯で、心に余裕がなくなってしまう大切なことを見落としてしまいがちになります。

色々なことが制限されてきたここ数年でしたが、少しずつ人の動きも戻ってきました。どのような状況にあらうとも、私たちは私たちの生活を守り送っていかねばなりません。

でも、がむしゃらに突き進むのではなく、たまには少し立ち止まって周りに目をやり耳を傾ける、そんな心の余裕を持たなければいけないと思うのです。